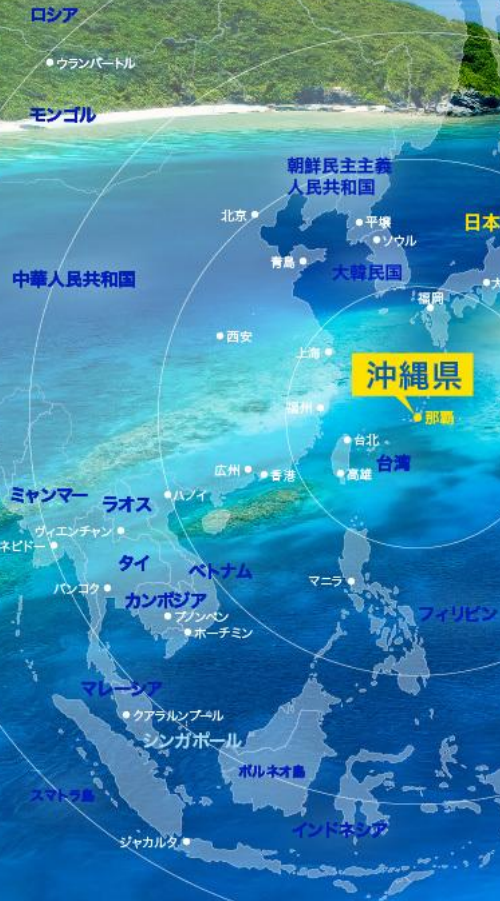




持続可能な「美ら島」の未来へ

First Voluntary Local Review (VLR) 2026

人口
1,467,065人

面積
2,282.09km²





万国津梁

琉球王国時代、交易を通じ豊かな文化が形成
首里城跡をはじめとする琉球王国のグスク・関連遺産群が
ユネスコ世界文化遺産





沖縄県SDGsの主な歩み(2019年～2026年)



- ・「SDGs未来都市」
- ・沖縄県SDGs実施指針策定

2021年



おきなわ
SDGsプラチナパートナー

- ・おきなわSDGs認証制度開始

2023年



2022年

- ・おきなわSDGsプラットフォーム創設
- ・おきなわSDGsアクションプラン策定

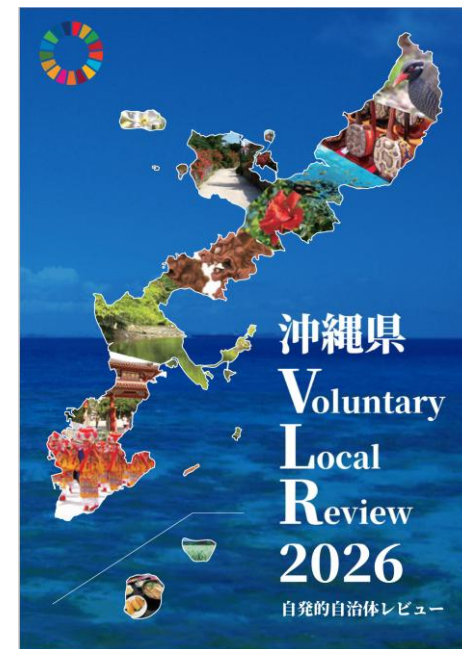


2019年

- ・知事によるSDGs宣言
- ・おきなわSDGsパートナー登録制度開始

2024年

- ・SDGs全国フォーラム開催



2026年

- ・初のVLR作成





12 の優先課題

1 1 4 5 8 10 16



多様性の尊重、個人の尊厳

2 1 2 3 4



医療・福祉の充実、こどもの貧困等

3 4



地域への誇り、教育の充実等

4 2 8 9 11 12 14 15



観光の推進、安定的な雇用

5 8 9 17



物流・情報・金融の拠点

6 6 7 9 11 13 17



インフラと交通網の整備

7 6 11 12 13 14 15



環境保全、ライフスタイルの形成

8 3 6 10 11 14 16



基地から派生する諸問題、平和への貢献・発信

9 5 10 16



安全・安心な社会の実現

10 10 16 17



ユイマールの継承、人の和、地域の和

11 17



多様な交流と連携創出

12 3 4 6 7 9 14 17

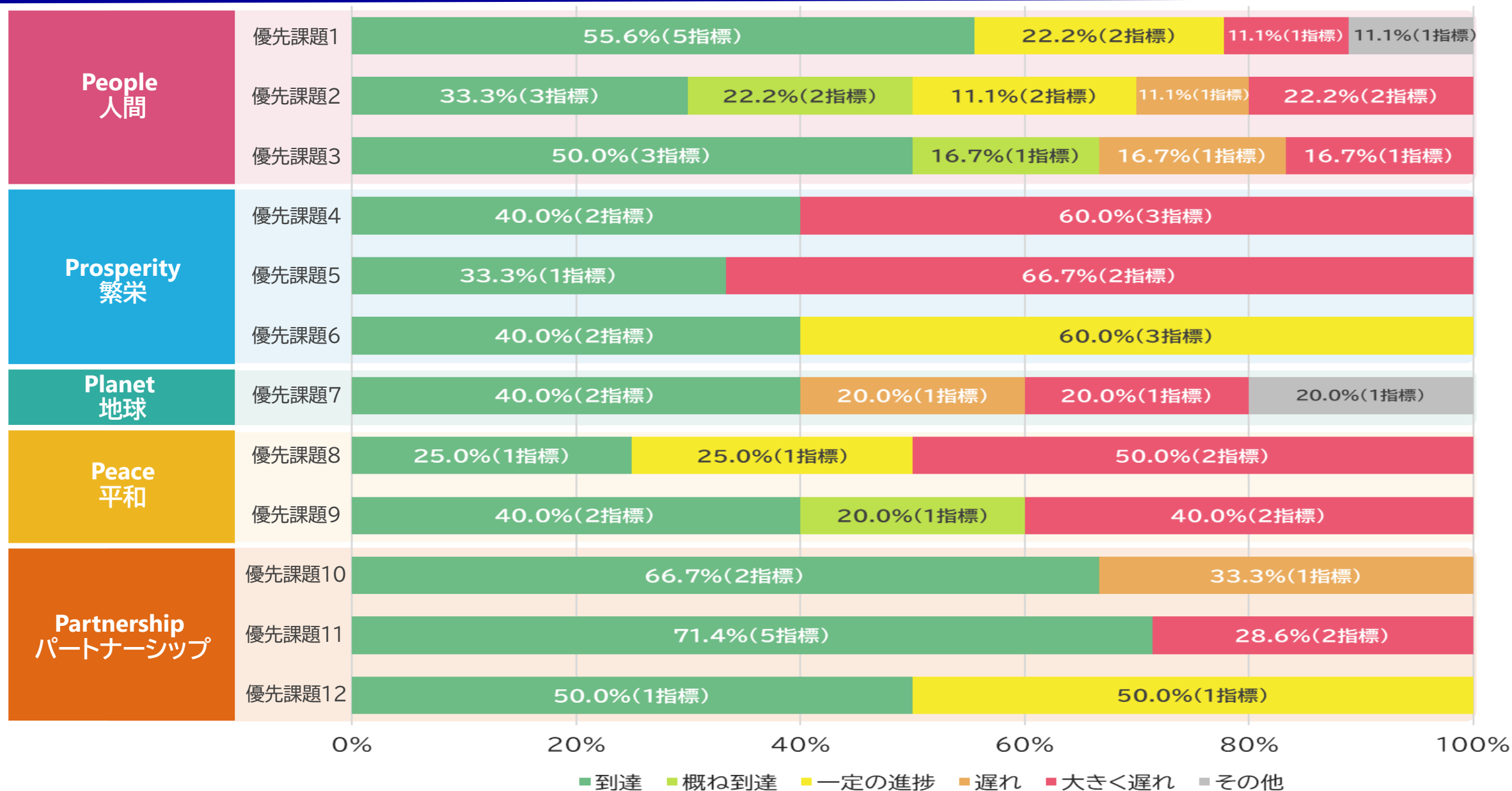


グローバルパートナーシップ



「沖縄らしいSDGs」:5つのPで紐解く進捗状況

～沖縄県VLR2026～





沖縄県の取組事例①



沖縄サステナブルツーリズム宣言

✓ 2025年11月に都道府県では**全国初**の宣言を発出

✓ 持続可能な観光を実現するためには、量から質への転換、**県民・事業者・旅行者**の協働が不可欠

✓ 目指すのは「観光があることで、地域がさらに豊かになる仕組み」



世界から選ばれる持続可能な観光地へ

観光収入：**9,463** 億円（2024）



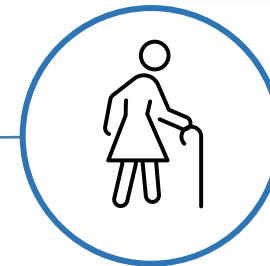
沖縄県の取組事例②

Leave No One Behind

誰一人取り残さない社会



こどもまんなか社会



高齢者フレンドリー社会



障がい者の社会参画





沖縄から世界へ、 波及するグローバル・パートナーシップ

The Ripple Effect : Glocal Partnership

平和を求めて時代を切り拓き
世界と交流し
ともに支え合い誰一人取り残さない
持続可能な「美ら島」おきなわの実現

～ いっぺー にふえー でーびたん ～
(Thank you profoundly)